

第43回全日本実業柔道個人選手権大会 73kg級で西岡選手が3位入賞

8月31日、9月1日の2日間にわたり、ベイコム総合体育館（兵庫県尼崎市）を会場に全日本実業柔道連盟主催の第43回全日本実業柔道個人選手権大会が行われ、73kg級に出場した当社柔道部の西岡和志選手が3位になりました。



準々決勝の延長戦で払い腰の一本を決める西岡選手



表彰状を手にする西岡選手

実業柔道の個人日本一を争う同大会、今年は男子8階級・女子7階級に全国から749人の選手が参加し2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

当社柔道部からは、男子73kg級（初日）、81kg級（同）、90kg級（2日目）、100kg級（同）、100kg超級（同）に合計9選手が出場しました。

昨年の本大会73kg級で優勝している西岡選手は、初戦の2回戦（対赤迫選手／戸高鋳業社）では終始優勢に試合を進め、最後は抑え込みで一本勝ちし幸先のよいスタートを切ります。続く3回戦（対河野選手／日本通運）は序盤から積極的に攻め相手選手に3つの指導が与えられ優勢勝ち。4回戦（平田選手／セントラル警備保障）も、有効を奪うとそのまま優勢勝ちし駒を進めます。準々決勝（対鈴木選手／自衛隊体育学校）は両者一步も譲らず延長戦にもつれ込むも、最後は西岡選手の払い腰が決まり一本勝ちで勝利しました。これでベスト4入りが確定し、11月に開催される講道館杯全日本体重別選手権大会の出場資格を手に入れました。

準決勝は全日本柔道連盟の強化選手（対齋藤選手／旭化成）との対戦となりました。試合中盤までは両者に指導が1つずつ与えられる拮抗（きっこう）した展開でしたが、終盤で有効を奪われ優勢負けを喫し連覇はなりませんでした。